

子どもたちの未来を築く

トークイベント



ワークショップ

子どもの育ちや未来を、表現活動を通じたことばの力の育ちの観点から考え、絵本作家、美術作家と幼児教育の専門家が、それぞれの視点で子どもの未来を語り合います。

2023 **8/12** (土)

時間

10:00～11:00 | ワークショップ
13:30～14:30 | トークイベント

場所

しこちゅ～ホール

10:00～11:00

ワークショップ

～デジタルアートであそぼう～

デジタル水族館の映像や光と影で海の中を体験しよう



科学と芸術が融合するデジタルアートの世界。光と影を使って、リアルで素敵な映像表現を楽しもう。

会場：会議室

対象：未就学児～小学生親子

※参加費無料、事前申込制

講師：松岡美江（美術作家 / デザイナー）

13:30～14:30

トークイベント

～子どもの育ちと未来を語り合う～

表現活動を通じたことばの力の育ちの観点から考える



石津ちひろ



浅井拓久也



松岡美江

会場：小ホール

対象：保護者、一般の方

※参加費無料、事前申込不要（定員 160 名まで）

講師：石津ちひろ（絵本作家 / 翻訳家 / 詩人）

浅井拓久也（鎌倉女子大学准教授）

松岡美江（美術作家 / デザイナー）

※敬称略



©黒澤義教

石津ちひろ

絵本作家/翻訳家/詩人

1953年、愛媛県四国中央市生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業。フランス滞在を経て、絵本作家・詩人・翻訳家として活躍中。

『なぞなぞのたび』（フレーベル館）でポローニヤ児童図書展絵本賞、『あしたうちにねこがくるの』（講談社）で日本絵本賞、『あしたのあたしはあたらしいあたし』（理論社）で三越左千夫少年詩賞を受賞。絵本に『くるみわり人形』『かきごおり』（講談社）、『くだものだもの』『ねことワルツを』（福音館書店）、『バレエのおけいこ』（ブロンズ新社）、『なぞなぞのみせ』（偕成社）など。詩集に『ラヴソング』『ほんとうのじぶん』（理論社）、訳書に「リサとガスパール」シリーズ（河出書房新社）、『詩ってなあに?』（BL出版）など多数。



浅井拓久也

現職：鎌倉女子大学准教授

専門：保育学

東京大学大学院修了後、企業内研究所の主任研究員や大学の准教授を経て現職。保育所や認定こども園の顧問や理事も務める。全国各地のキャリアアップ研修や講演会も担当している。

著書：『マンガでわかる！保育所保育指針 2017年告示対応版』（単著、中央法規出版）、『先輩が教えてくれる！連絡帳の書き方のきほん』（単著、翔泳社）、『子どもの発達の連続性を支える保育の心理学』（編著、教育情報出版）など多数。



松岡美江

美術作家/デザイナー

1985年香川県生まれ。家政学部卒業後、ロンドン芸術大学で学び、2012年より作家活動を始める。現在は高知県に拠点を移し、2019年東予東部圏域振興イベントえひめさんさん物語「ものづくり物語」出展他、四国を中心に地域アートとの関わりが増える。2017年から子どもたちと様々な表現活動をする芸術士活動の経験を経て、現在は幼稚園や福祉施設で美術講師としても携わっている。



お申込み

[ワークショップ]

参加希望の方は、金生こども研究所の申込みフォーム https://kinsei.ed.jp/kinseikids_lab/ws/ よりお申込みください。

受付期間：7/3（月）～7/21（金）

定員：30組 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

[トークイベント]

事前申込みは不要です。

当日、定員（160名）になり次第、締め切らせていただきます。

ワークショップのお申込みはこちら



お問い合わせ

保育・教育の質向上を支援する

金生こども研究所

愛媛県四国中央市金生町下分701

TEL：0896-58-6510/FAX：0896-56-9353

URL：https://kinsei.ed.jp/kinseikids_lab/

この事業は市制20周年記念イベント（四国中央市の委託事業）として開催します。